

# 琉球大学学術リポジトリ

## 沖縄関係23（米国民政・軍用資産引継調査・交渉Ⅳ）

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-12 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/20.500.12000/43741">http://hdl.handle.net/20.500.12000/43741</a>

9/11  
東海  
バーネット  
タモ

沖縄返還に伴う経済財政問題

昭和44年9月11日 於国務省

出席者 = 日本側 東郷 吉野 中嶋 千葉

米日側 バネ小、スチーブ、フー、  
アール、インミツ、又の、  
エドワード (財政省)

バネ小 = 沖縄返還に伴う経済財政問題の  
ついては、8月19日東京において財政省  
バネ小と柏木、松川との間で議論された  
が、バネ小の語った日本側の記録がある  
はずである。

沖縄の返還は、general guideline として  
日米通商航海条約の沖縄にも適用されること  
に依る。米側の問題は、沖縄に対する米日  
の過去の投資の返還、沖縄返還後のあり方  
につき交渉を続けなければならない。原則  
として、米側は米日企業 (石油会社その他) が  
返還後不利な状態に置かれることを希望する。

米側の問題は、返還に伴う経済的、財政的  
帰結についてである。  
その1は、流通米の日本への交換である  
が、これは日米何れも windfall gain を  
得ることになる。

その2は、返還時の米穀について日本側が  
取得する資産、施設、権利及び便益に  
ついて日本側が神償問題がある。  
その3は、返還に伴って、  
米日間の施設、移転、  
必要する費用も発生する。これは3つの問題

極秘

0 0 . 0 0

このうち、銀行家、エコノミスト、法律家  
の意見が重要と思われる。

東京からの最近の情報は、米、日銀行 - 福田  
会議のあと、2つの問題の negotiation の若干の  
進捗の点で、日本側は あるが、~~米側は~~ 米  
会議のあと、米日間の作業 及び time schedule

(これは沖縄の財政の現状に因る)  
について両者の合意が重要であると思ふ。

日米双方の誠意を以て、事件が fair settlement  
であることと即ち交渉が成る。依然、米側  
の原則として substantial understandings の  
必要である。 (例として、米側の re-location の  
問題、米側の)

スチーブ = 米日通商問題の返還時の米穀/米の  
東郷 = 6月1日、東京、米日銀行/会議に  
以上のもう原則を話し合う米日銀行を提出  
するに依る。米、福田、米日銀行/会議  
を fruitful に打ちあわせ、米日銀行/会議  
締結の努力を話し合うことはである。

バネ小、米日銀行/会議は、米日銀行/会議  
もである。米日銀行/会議は、米日銀行/会議  
9月27日、福田、米日銀行/会議、米日銀行/会議  
を prepare した。これは、米日銀行/会議  
から話し合うことにはありである。27日の  
会議のあとには、① 2つの問題があること  
と、② 解決のため、  
時間表を set up することが必要である。

東郷 = バネ小 提起した米日銀行/会議 (米日銀行/会議  
の神償問題) については、吉野、柏木 - Petty 会  
議のあと、conceptual 方面について  
合意の意思が示された。

バネ小 = conceptual problem については

9月12日から27日の間も 江之川氏等法律家  
に相談し〜らしい。沖縄返還に伴う 米軍の  
他の移転 (transfer) の クレイの 権利を justify  
する必要があると提出した。

東郷: factual data の外 太活しやうき legal  
reasoning をも 示していった。

1-1 米軍: data 分析と概念問題は別々である  
と強調した。

2-1 米軍: 株式の問題がある ~~こと~~ 解決は  
他の 米軍の問題である。

1-1 米軍: 米軍と法的根拠について deadline  
をふいてスケジュールを作った。

2-1 米軍: 米軍の問題 (準備) について 米軍の問題  
と米軍の手続上の agreement を要する。

米軍: deadline は 依答請求にあるのか  
のか 又は 返還時にあるのか  
か。専門家や作業は 米軍又は米軍の  
何れにあるのか。

1-1 米軍

中嶋: 通貨の問題について B.P. 上の windfall について  
いふことは 米軍に 米軍に 沖繩住民の私的な  
対して クレイ である。米軍に convert する  
方法が 技術的 いろいろあるから 米軍に  
私的な 対して クレイ が 存在する ということ  
は無視できない。問題は 琉球人が日本人になったことである。

1-1 米軍 = 米軍は 過去 20 年 沖繩経済の 発展  
を助けた。この際 米軍は 米軍に  
物々しきは 5~6 千万円の B.P. 上の 衝撃を  
米軍に 与えた。米軍は 米軍に 対して fair

渡辺 氏に 2 月 27 日 例 2 月 12 月 10 日

上記 渡辺 氏に 2 月 27 日 例 2 月 12 月 10 日

中嶋 = 東郷 氏に 2 月 27 日 例 2 月 12 月 10 日  
6 月の 渡辺 氏に 2 月 27 日 例 2 月 12 月 10 日  
discuss して 2 月 27 日 例 2 月 12 月 10 日  
2-1 米軍 福田 氏に 2 月 27 日 例 2 月 12 月 10 日  
例 1 米軍 渡辺 氏に 2 月 27 日 例 2 月 12 月 10 日  
渡辺 氏に 2 月 27 日 例 2 月 12 月 10 日